2017年7月5日

## 株式会社フローディアへの追加投資について

株式会社産業革新機構(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:勝又幹英、以下「INCJ」)は、組込み型の不揮発性メモリー<sup>1</sup>を開発する、株式会社フローディア(本社:東京都小平市、代表取締役社長:奥山幸祐、以下「フローディア」)に対し、同社の今後の成長資金として、2億円を上限とする追加投資を行うことを決定しました。

今回新たに、Fortune Venture Capital<sup>2</sup> と、Chih-Hung Investment<sup>3</sup>、また既存株主も同社への出資を行い、フローディアは今回のシリーズBで総額16億円を調達しました。

- 1: 不揮発性メモリー: 電源供給を行わない状態でも書き込まれたデータが消えない半導体メモリーの総称
  2: 台湾大手半導体ファウンドリで United Microelectronics Corporation (UMC) の 100%子会社である投資会社 UMC Capital が運用するファンド
- 3: 半導体設計会社の Faraday Technology Corporation (UMC の関係会社) が運用するファンド

フローディアはルネサスエレクトロニクス出身の技術者が 2011 年に設立したベンチャー企業です。メモリー製造に必要な工程や回路設計を、設計資産 (IP) として半導体メーカーにライセンス提供する事業を展開しています。同社は、電源を切っても記憶機能を維持する組込み型の不揮発性メモリーを開発しており、それは従来方式よりも消費電力を大幅に抑え、耐熱性に優れるとともに、低コストを実現できるといった特徴があります。

フローディアは、これまでにスマートフォンやタブレット、車載向けのアプリケーションを中心に事業を展開してきましたが、今後は、急拡大している IoT デバイス市場向けの IP ライセンスビジネスを強化していきます。さらに、今回の追加出資および UMC グループとの連携を梃子に、日本・台湾市場に加えて、海外市場の開拓に攻勢をかけていきます。

INCJ は、2015 年 6 月にフローディアへの出資を決定し、事業推進に必要な資金を供給するとともに、社外取締役の派遣、事業開発体制の強化、戦略パートナーとの提携支援などの経営サポートを行ってきました。上記の取り組みを通じて、第四次産業革命を支える IoT 市場の発展に寄与できるよう、今後も支援していきます。

(参考) INCJ は、2015年6月に「組込み型不揮発性メモリーを開発する株式会社フローディアへの出資を決定」を公表しています。

URL http://www.incj.co.jp/PDF/1434504726.01.pdf

## 株式会社フローディアについて

設立 2011 年 4 月

事業内容 組込み型不揮発性メモリーの設計開発

所在地 東京都小平市

代表取締役社長 奥山 幸祐

URL http://floadia.com/top\_page\_ja.html

## 株式会社産業革新機構(INCJ)について

INCJ は、2009 年 7 月にオープンイノベーションの推進を通じた次世代産業の育成を目指して、法律に基づき設立された会社です。総額約 2 兆円の投資能力を有しており、革新性を有する事業に対し出資等を行うことで産業革新を支援することをミッションとしています。

INCJは、投資・技術・経営等で多様な経験をもつ民間人材によって運営されており、法令に基づき、当社内に設置している産業革新委員会にて、政府の定める支援基準に従って投資の可否の判断を行い、日本の産業革新に資する投資を実施いたします。

以上

## <本件に関するお問い合わせ先>

株式会社 産業革新機構 企画調整 Gr. 広報 入江、坂井 東京都千代田区丸の内1-4-1 丸の内永楽ビルディング21階

電話: 03-5218-7202 URL: http://www.incj.co.jp/